

みんなで考えるきたかみ型地域包括ケア推進フォーラム

～テーマ～

幸せに歳を重ねるための
心づもりは、話し合いから

「歳を重ねて、身体が思うように動かなくなったらどうしよう。生活の手助けが必要になったらどうやって暮らそう。」手助けが必要になっても大切な人と幸せな時間を過ごすために、誰しも訪れる老いや病気、障がい、そして死について前もって考えたり、話し合っておきませんか。

講演

「一人十色の人生観 ～幸せに歳を重ねていますか～」

講師

碧祥寺住職

特別養護老人ホーム光寿苑 総合施設長

おお た せん しょう

太田 宣 承 氏

本業のかたわら、子どもによる寺子屋事業（しゃべり場、ライブ開催など）、震災支援を通した町づくり・人づくりにも取り組む。



取り組み紹介

「わたしのきぼうノート」活用法について



市作成の幸せに歳を重ねるための心づもりノート
“わたしのきぼうノート”を配布し、活用法を説明します。

(コーディネーター)

ほし の あきら

岩手県立中部病院 緩和ケア科医師 星 野 彰 氏

岩手県立中部病院の副院長・地域医療科長・地域医療福祉連携室長・緩和医療科長を務める。がん患者さんと家族を支える緩和ケアを地域と連携して展開中。

(ノート紹介)

北上市在宅医療介護連携支援センター長

しば ない かず お

柴 内 一 夫 氏

北上済生会病院の副院長・脳神経外科医長を務める。



平成30年

12月22日^土

開場 12:45 開会 13:15

日本現代詩歌文学館 講堂

参加無料 ※要申込み

お問合せ・お申込み先

北上市長寿介護課

※お申込みは、電話またはメールでお願い致します。(定員を超える場合は、お断りする場合があります)

Tel 0197-72-8221 E-mail:choju@city.kitakami.iwate.jp

主催：北上市・北上市在宅医療介護連携支援センター